テーマ：模擬患者と卒業生が支える看護教育～地域住民と卒業生がつくるリアルな環境～

カテゴリー：③教育方法（授業・演習）

1.　学校概要：尾北看護専門学校、所在地：愛知県丹羽郡大口町下小口６丁目 122 番地の２
課程名：３年課程　１学年定員数：40 名　就業年数：３年

「臨床判断を行うための基礎的能力を養う」ための試みとして、「ナースのように考える」演習を地域住民の協力を得て行っています。2023 年度は１年次の基礎臨床看護論の授業で「気づく力」を育成するために、「気づきの可視化」を中心に模擬患者に看護技術を行いました。また 2024 年度は１年次に加えて３年次も「対象の状況理解と状況に合わせた対応」を模擬患者と先輩看護師を招いて臨場感あふれる演習を行いました。（模擬患者は地域の老人クラブの元気な高齢者、民生委員　先輩看護師は６年目以上の卒業生）

学年	単元	授業内容（抜粋）
１	ナースのように考える 根拠に基づいた看護実践	模擬患者の状況に反応する思考過程を考察（省察）する １）　自己の看護介入を分析・評価 ２）　自己の気づき、他者の考えから省察
３	ナースのように考える 対象の状況理解と状況に合わせた対応	対象に関心を向け、変化に気づき、適切な対応ができる 自らの看護行為について省察する









★模擬患者の感想：１年生ならではの緊張感とたどたどしさのなか、一生懸命さが伝わってきてほっこりした。（１年生演習）学生さんの初々しさと優しい丁寧な接し方に癒されました。目を見て話しができるコミュニケーションがすばらしい。とても楽しかった。学生にとっても、卒業生にとっても、モチベーションがあがると思いました。（３年生演習）

★先輩看護師の感想：学生時代や新人看護師時代を思い出し、自分自身を振り返り、看護師になりたかった気持ちを新たにできた（１年生演習）緊張感のなか、必死にがんばる後輩を見て、初心に戻ることができた。母校の後輩指導に携わることができて嬉しかった。（３年生演習）

★学生の感想：１年生の時の自分と比べて周りのことに気づけるようになった自分に気づいた。先輩ナースが優しく見守ってくれて、よかった点と改善点を分かりやすく伝えてくれて勉強になった。患者役がリアルで緊張感があり、実際の体験談も聞けてよかった。先輩ナースみたいになりたいと思った（３年生）

★教員の感想：１年生の演習は２～３年の看護師経験の先輩看護師に対し、３年生の演習は、６年以上と経験豊富な先輩看護師をお願いしている。先輩看護師も地域の高齢者も看護教育に非常に協力的でありがたい。この演習は、先輩看護師の学校里帰りの機会にもなり、在校生・卒業生の成長を感じる貴重な演習になっている。